

1. FlashMX で読める動画ファイルを作成

(XMedia Recode)

- 幅 360pix、高さ 300pix の新規ドキュメントを開く
- コンポーネントウィンドウから MediaPlayer をドラッグし、ステージにドロップする。x=0、y=0 に設置
- コンポーネントインスペクターウィンドウを開き、flv にチェック
- URL ボックスに、flv ファイルのパスとファイル名を入れる
例では、同じホルダーに flash ファイルと flv ファイルがあるので、単に、video01.flv と記入
Automatically Play にチェックを入れる (自動再生)
Use Preferred Media Size と Respect Aspect Ratio のチェックをはずす
Control Placement で、コントローラの位置を決める (例では、bottom)
Control Visibility で、コントローラを見えるようにするか (on)
- 書き出す
- html の例

```
<html><head><title>Movie</title></head><body>
<OBJECT id="pl10"
classid="clsid:D27 CDB6 E-AE6 D-11 cf-96 B8 -444553540000"
codebase="http://download.macromedia.com/pub/shockwave/cabs/flash/swflash.cab#version=6,0,29,0"
width="360" height="300">
<param name="movie" value="video001.swf">
<!-- ムービーへのパス -->
<param name="quality" value="high">
<!-- 画質 -->
<param name="wmode" value="opaque">
<!-- 背景色の透過 -->
<param name="bgcolor" value="#ffffff">
<!-- 背景色 ( #RRGGBB 形式 ) -->
<param name="scale" value="noscale">
<!-- ムービーサイズの調整・拡大縮小 --><EMBED name="pl10"

src="video001.swf"
width="360" height="300"
quality="high"
wmode="opaque"
bgcolor="#FFFFFF"
type="application/x-shockwave-flash"
pluginspage="http://www.macromedia.com/go/getflashplayer">

</EMBED>
</body>
</html>
```

10.mpeg ファイルなどから flv ファイルを作るもっとも簡単な方法は、FlashMX のライブラリーに読み込んで、ライブラリーで読み込まれたビデオファイルを右クリックし、プロパティーを選択、ウインドウで書き出しを選択すれば F L V ファイルとして書き出すことが出来る。